

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	21104
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 生物生産学部	開講場所 (キャンパス・施設)	東広島キャンパス			
2. 科目名	生命・食・環境のサイエンス					
	学問分野	番号	33 名称 農学 (農学, 水産学等)			
3. 担当教員	堀内 浩幸 生物圏科学研究科 他 14 名					
4. 開講学期	前期 週 2 コマ					
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 28 年 4 月 11 日 (月) ~ 平成 28 年 6 月 6 日 (月) 14 時 35 分 ~ 17 時 50 分					
個別開講日	1 回目 4/11	2 回目 4/11	3 回目 4/18	4 回目 4/18	5 回目 4/25	6 回目 4/25
	7 回目 5/9	8 回目 5/9	9 回目 5/16	10 回目 5/16	11 回目 5/23	12 回目 5/23
	13 回目 5/30	14 回目 5/30	15 回目 6/6	16 回目 /		
6. 募集定員	80 人 (総授業定員 160 人)					
7. 科目内容・ 授業計画	<p>現代の人類が抱えている食料問題や、資源動植物や食品のサイエンス、人と自然が共存するための環境問題などに関する話題を提供する。</p> <p>担当教員は、毎回異なった 15 名で行ない、昨年度と同じ教員が担当する。平成 28 年度は、クォーター制への以降に伴い、月曜日に 2 コマ連続で行なうが担当教員はそれぞれ異なっている。内容は以下の通りである。</p> <p>多能性幹細胞の基礎 (堀内) 環境ストレスと作物生産 (上田) 深海の生物生産 (長沼) 溪の恵み (河合) 生殖と内分泌 (島田) 健康な動物からの安全な食べ物の生産を目指そう (吉村) 人間動物関係学入門 (谷田) 遺伝子組換え植物の作製と利用 (藤川) 食料を作る担い手たち (細野) 肥満と遺伝子 (矢中) 食の安全と食中毒 (中野) 魚類の生活史と資源変動 (富山) 動物の発生と変態 (国吉) 呼吸と光合成 (手島) 食品の性質とおいしさ (本同)</p> <p>各回の担当者は、決定次第通知する。</p>					
8. 受講料	2,000 円					
9. 別途負担費用	テキストは、「生命・食・環境のサイエンス」(江坂宗春監修, 共立出版, 2011 年) 2,600 円+税 (テキストは、大学生協で購入することができます。初回の講義時に指示します。)					
10. 学習記録	交付する					○交付しない
11. 科目等履修生	受け入れる					
	単位数	単位				
	受入学年	高校	年生以上 (二次募集時			年生)
	試験・評価					
12. 開講条件※1 あり・○ない	① 最少開講人数 (人)					
	② 不開講通知日 (7 月 15 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 16 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)					
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 第 1 回目の授業で、テキストと各話題との対応を示すので、それによって授業前に予習することが望ましい。					
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/→広島大学→交通アクセス→東広島キャンパス 広島大学生物生産学部 http://www.hiroshima-u.ac.jp/seisei/index.html					

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。